

## 個別事業計画書

所管部署：企画管理部 情報推進課

(単位：千円)

事業名	広報広聴推進事業		細事業名	ホームページ充実事業		新継区分	継 続	
総合振興計画の位置づけ	第4章 共に担うまちづくりの仕組みを築く		根拠法令等	南丹市広報広聴事務取扱規程				
	6 行財政改革を推進する							
	(1) 情報公開と電子自治体の構築							
事業実施期間	平成 20 年度 ～ 平成 22 年度		年度	当該年度における事業の実施内容	当該年度に目指す成果・効果	事業費		
現状の課題	事業や制度など、市から発信すべき情報が随時更新できていない。また、障がいのある方に対応できる機能も少なく、誰もが利用しやすいホームページに向けた取り組みが急務である。		各計画年度ごとの事業概要と目標・事業費	平成20年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各担当課から随時情報発信できるシステムの検討と体制の整備</li> <li>・誰もが利用しやすいホームページの検討</li> </ul>	各担当課から随時情報発信できる体制の構築	273	
具体的な実施内容	情報がリアルタイムに更新・発信できるシステムの導入と、各担当課から常に情報が発信される体制の整備を行う。 また、誰もが利用しやすいホームページの作成に向けた継続的な検討と取り組みを行う。			平成21年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各担当課から随時情報発信できるシステムの導入と最新情報の発信</li> <li>・誰もが利用しやすいホームページへの変更と更なる検討</li> </ul>	アクセス数：前年度比30%増	4,074	
事業の目的	各担当課が最新情報を市民に届けられ、障がいのある方でも利用しやすいホームページの作成と運営。			平成22年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各担当課からの最新情報の発信</li> <li>・誰もが利用しやすいホームページへの変更と更なる検討</li> </ul>	アクセス数：前年度比20%増	714	
事業の効果	市政内容を市民や全国に配信し、市政に対する理解と認識の促進が図れる。結果、市民が行政に関心を持つことになり、しいては市民等の思いや意見を把握できることにつながる。							